

# 令和元年度 仙台市中体連新人大会弓道競技実施要項

## 1 日時

令和元年 10 月 13 日（日）09:00～（競技開始 09:30）

## 2 場所

青葉体育館仙台市武道館弓道場（仙台市青葉区堤町 1-1-5 TEL022-217-1191）

## 3 競技種目及び種目種別

近的競技（36cm 霰的 距離 28m） 男子の部・女子の部 団体／個人競技

## 4 競技方法

競技はすべて 3 人立・2 射場（計 6 人立）でおこなう。

<団体戦> 1 チームの編成人数は 3 名とする。各校 E チームまでの登録（最大 15 名）とする。

ただし、やむを得ない場合は 2 名でも団体と認める。

各人立射により 3 立 12 射、チーム 36 射をおこない、同中の場合には射詰競射によって順位を決定する。

<個人戦> 団体戦出場者はこれを兼ねる。個人戦のみの出場も認めるが、各校 2 名までとする。

各人立射により 3 立 12 射をおこない、最高の中者から順位を決定する。同中の場合は、優勝決定戦については射詰競射、その他については遠近競射によって順位を決定する。

## 5 使用用具・器具

弓：グラスファイバー・カーボン・竹（並寸および伸寸）／矢：近的矢（竹、カーボン、ジュラルミン）  
楯／胸当て（女子のみ）

## 6 競技日程（日程はあくまでも予定であり、進捗状況によって前後する場合がある。）

08:00 開場・会場準備

08:30 競技役員・監督会議

09:00 開会式

09:30 競技開始

男子の部団体戦・個人戦 一・二回目（8 射）／女子の部団体戦・個人戦 一・二回目（8 射）

（昼食休憩）

13:00 男子の部団体戦・個人戦 三回目（4 射）／女子の部団体戦・個人戦 三回目（4 射）

順位決定戦

終了後、閉会式・表彰、後片付け

## 7 競技規則

全日本弓道連盟「弓道競技規則」を準用する。

あわせて、仙台市中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項を細則とする。

## 8 表彰

団体戦 男女別、上位 3 位までを表彰する。（優勝チームには個人賞状も授与する）

個人戦 男女別、上位 6 位までを表彰する。

## 9 仙台市中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項

### (1) 選手交代について

選手の交代は認めない。選手名簿提出後、けがまたはやむを得ない理由で参加できなくなった場合は、

登録されていない選手の補充を認める。申し出は、当日の監督会議の場で受け付ける。

(2) 決定戦（射詰め）での矢返しについて

矢返しは4矢が終わるごとにおこない、1本ごとの矢返しは認めない。必ず予備矢を用意すること。

(3) 服装について

- ・服装は弓道着、袴、白足袋を着用することを原則とする。学校指定の体操着の場合は、行射の妨げにならないように注意すること。
- ・ハチマキを使用する場合は肩の長さまでとすること。
- ・女子の髪は、行射の妨げにならないように束ねること。
- ・中体連弓道専門部で準備したゼッケンを右腰につけて出場すること。
- ・応援場所では、当日の天気や気温に応じた服装とすること。

(4) 召集について

服装・弓具点検のため、控えは第2控えまでとする。第2控えから第1控え移動時までにはそろわない選手は、その立に限り失格とする。

(5) 競技時間について

競技は進行係の「始め」の合図により本座において始まり、最後の射手の離れで終わる。制限時間は『会一打ち起こし』の間合いで立射の場合は6分00秒以内とし、5分30秒の予鈴とする。（制限時間を越えた場合でも、今年度は教育的配慮により無効とはしない。）この場合、前者を追い越して射たものは、個人の記録としては有効であるが、団体の記録としては無効とする。

(6) かけ声について

射場内でのかけ声や助言は禁止する。応援は「よし」などの一声のみとする。

(7) 進行・的中確認について

- ・男女別の進行とする。ただし、個人出場についてはこの限りではない。
- ・危険な行射と判断される行為があった場合には、それ以降の行射の中止等を指示することがある。
- ・一立が終わるごとに、的中確認をおこなう。

(8) その他

- ・フラッシュ撮影の禁止を応援の保護者にも徹底させること。
- ・巻藁室は使用不可とすること。
- ・駐車場ならびに会場内における保護者のトラブルについては責任を負わないこと。

## 10 競技役員（敬称略）

大会会長 阿部恒幸（東北学院中学校校長）

競技委員長 戸ヶ瀬貴大（広瀬中学校）

副競技委員長 鈴木芳行（錦ヶ丘中学校）

総務 黒澤佑司（東北学院中学校）

進行 戸ヶ瀬貴大（錦ヶ丘中学校）

召集 山田恭輔（広瀬中学校）

記録・表彰 坂本梓（錦ヶ丘中学校）

的前審判 鈴木芳行（錦ヶ丘中学校）、青池すなほ（東北学院中学校）

矢取り 選手間で、次の次の立の矢取りをおこなう。

最初の立・2番めの立は、最後から2番めの立の選手以降がおこなう。

救護 仙台市中体連より

## 11 開会式次第（進行 黒澤佑司）

1) 開式宣言

2) 拝礼 錦ヶ丘中学校主将（開会式拝礼は、錦ヶ丘中学校→広瀬中学校→東北学院中学校の順で送る。）

3) 優勝杯返還

- 4) 大会会長挨拶 弓道専門部部会長 阿部恒幸
- 5) 競技上の注意 競技委員長 戸ヶ瀬貴大
- 6) 選手代表宣誓 広瀬中学校主将 (宣誓は、広瀬中学校→東北学院中学校→錦ヶ丘中学校の順で送る。)
- 7) 閉式宣言・諸連絡

#### 12 閉会式次第 (進行 黒澤佑司)

- 1) 開式宣言
- 2) 成績発表 記録・表彰担当
- 3) 表彰 阿部恒幸
- 4) 講評 競技委員長 戸ヶ瀬貴大
- 5) 拝礼 東北学院中学校主将 (閉会式拝礼は、東北学院中学校→錦ヶ丘中学校→広瀬中学校の順で送る。)
- 6) 閉式宣言・諸連絡

#### 13 参加申し込み

申し込みフォーム (後日仙台市中体連 HP にアップ) に必要事項を入力し、8月30日(金)までに、以下のアドレスあて E メールにて送付すること。また、原本は校長印を押したうえで、9月10日(火) 仙台市中体連弓道専門部総会・抽選会当日に持参すること。

データ送付先 : <a href="mailto:ykurosawa@jhs.tohoku-gakuin.ac.jp">ykurosawa@jhs.tohoku-gakuin.ac.jp</a> (仙台市中体連弓道専門部委員長 黒澤佑司あて)
---